

3月11日に発生した東日本大震災は、東北地方を中心に甚大な被害をもたらしました。現在も懸命な支援活動が続いています。

下呂市では3月15日、市長を本部長とする災害支援本部を設置し、県や下呂市社会福祉協議会など関係団体と連携して、支援活動に取り組んでいきます。

■義援金の取り組み

- 3月14日から義援金の受付を開始。多くの市民や会社、各種団体などから義援金が寄せられています。引き続きご協力をお願いします。
- 3月25日 下呂市として義援金1千万円を全国市長会を通じて送りました。

■被災地への職員派遣

【市消防本部】

県の緊急消防援助隊の派遣要請を受け、市消防本部から車両1台と隊員が福島県郡山市へ出動しました。

- 3月11～14日 第1次緊急消防援助隊（5人）
- 13～18日 第2次緊急消防援助隊（5人）
- 16～20日 第3次緊急消防援助隊（5人）
- 19～22日 第4次緊急消防援助隊（5人）

【市立金山病院】

3月23日～27日 宮城県亘理町へ医師と事務員の2人を岐阜県医療救護班として派遣しました。

【健康医療部】

4月15日～20日 県の要請を受け岩手県陸前高田市へ保健師1人を派遣。被災者健康相談、健康チェックなどにあたりました。6月にも保健師1人を派遣します。今後も関係機関の要請に応じて、短期・長期に必要な職員の派遣に応じていきます。

■避難者の受入

被災者に、所有している公営住宅、教員住宅を無償で提供し被災者への生活支援を行っています。親戚や知人などに被災された方がいた場合はご相談ください。

建築課 電話52-2000

■救援ボランティアの受付

下呂市社会福祉協議会（電話52-4884）では、災害ボランティアの登録の受付を行っています。

■支援物資の提供（1）

3月14日 保存食1,000食分を高山市内のNPOへ提供し、被災地・南三陸町へ届けました。

- 3月18日 中止となった「ひだ金山清流マラソン」で、参加者に配られるよう準備していた次の物資を航空自衛隊岐阜基地から岩手県に送りました。

提供物資：飲料水：41箱（2リットル×6本入）、スポーツドリンク：22箱、スポーツタオル430枚

- 3月21日 市が持つ非常用主食（アルファ米）5,000食分を提供しました。航空自衛隊岐阜基地から宮城



被災地支援活動に 取り組んでいます

被災をされた皆様にご心からお見舞い申し上げます。一日も早い復興をお祈りいたします。

■支援物資の提供（2）

岐阜県と連携しながら飛騨首長連合（高山市・飛騨市・下呂市・白川村）での取り組みとして、市社会福祉協議会とともに、市民の皆さんに支援物資の提供を呼びかけ3月24日から26日までの3日間受け付けました。

支援物資を提供した人は1425人、搬入のお手伝いをいただいた人は446人です。

支援物資：カップ麺、インスタント麺、使い捨てカイロ、タオルケット、バスタオル、タオル、ウェットティッシュ、固形石けん、子どもおむつ、生理用品、おしりふき
支援物資は430箱にまとめられ、岩手県に送られました。